

○10番 田中侑妃乃君

仲津中学校3年、田中侑妃乃です。私は、まず自習室設置について質問します。

私は、休日に勉強するときによくリブリオを利用しています。ですが、市内の中学校の試験の2週間ほど前になると、市内の中学生が勉強するためにリブリオに集まり、席が足りなくなり、場所をかえようとしているのを目にしたことがあります。また、私の他にも仲津中生がリブリオを利用していますが、仲津中校区からだとリブリオが遠く、あまり気軽に行くことができません。

そこで、行橋市校区は6校区ありますが、各校区に1つずつ自習室を設置することで、家だと集中して勉強できない人やリブリオが家から遠い人、リブリオで席が足りなくて勉強できない人などが集中して勉強できる環境をつくることができるのではないかと考えました。執行部はどのようにお考えでしょうか。

○後半議長 石川蒼真君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

御指摘のように、リブリオ行橋につきましては、試験前と思われる期間は、学生の方が多く利用されております。また、校区によっては距離があり、気軽に利用しづらい状況にあると思います。

議員御提案のように、休日に自宅近くで静かな環境で勉強ができる自習室についてでございますが、新たに設置することは費用的な面から大変難しいので、校区公民館を利用することは可能であります。他団体の予約状況にもよりますが、学校と連携をされて、各校区公民館を自習室として開放できないか、協議を検討してまいりたいと思います。

以上であります。

○後半議長 石川蒼真君

田中議員。

○10番 田中侑妃乃君

御答弁、ありがとうございました。学習環境を整えることで行橋市の学生の学力向上にもつながるのではないかと考えています。今後とも御検討をよろしくお願いいたします。

次の質問に移ります。次に、教員がより働きやすい職場づくりについて質問します。

近年、日本では教員不足が問題となっています。教員不足の主な原因は長時間労働などの悪環境だと思われます。

私は、将来教員として働きたいと思っているのですが、行橋市では、教員がより働きやすい職場にするためにどのような取り組みが行われているのか、気になりました。教員がより働きやすい環境にするために、行橋市教育委員会は、どのように考えているの

か、教えてください。

○後半議長 石川蒼真君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

議員の御質問にお答えしたいと思います。

全国、県と同様、行橋市も教員不足という現状がある中、議員のように、将来教員を目指していらっしゃる生徒が身近におられることは、大変嬉しいことだと思います。

さて、行橋市教育委員会としましては、教員が働きやすい環境にするために、つまり働き方改革を推進するために様々な取り組みを行い、学校を支援しております。ここでは、そのうちの4つを紹介したいと思います。

1つは、学校の状況によって多少異なりますが、定時退校日を設定して、勤務時間が終わると退勤するような日をつくっています。また、18時から19時の間で学校閉庁時刻を設定しております。他にも、学校閉庁日と言いまして、ことしでしたら、8月13日から15日まで、12月27日は平日であります。学校勤務はなしとしております。

2つ目は、部活動に関する取り組みであります。週当たり2日以上部の活動の休日を設定したり、部活動外部指導員等を配置し、教員以外の方に指導を行っていただいたりしております。

3つ目は、事務的な業務の軽減や連絡手段のICT化であります。タブレットに入っているロイロノートや連絡アプリを、すぐーると言いますが、これを活用することで、欠席連絡やお知らせ文書の配布が大変効率的になり、負担が大幅に軽減されています。

次に4つ目ですが、各学校長は、自分の学校の、勤務時間外の労働時間の実態を把握して、それを基に教職員に声掛けをしたり研修を行ったりしております。要は、勤務時間の適正化を図り、その削減に努めております。

このように、働き方改革の推進のために様々な取り組みを行っているところであります。以上です。

○後半議長 石川蒼真君

田中議員。

○10番 田中侑妃乃君

ありがとうございます。私は、他の町では、町で雇用した教員を学校に派遣していると聞いたのですが、行橋市でも同じように市で雇用している教員はいますでしょうか、教えてください。

○後半議長 石川蒼真君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

質問にお答えしたいと思います。今年度、市で3名の教員を雇用できる予算を確保して、それで配置を行っております。教員が一人でも増えることは、授業や学力向上の取り組み、児童・生徒の指導・支援の充実につながりますし、教員の負担軽減にもつながっております。来年度につきましても、市で雇用する教員の数を増やせるように、予算の要望をしていきます。

今後も、行橋市教育委員会としましては、教職員が働きやすい環境づくりに努めてまいります。議員もぜひ、将来の夢を叶えられて、教員として行橋で働いていただける日を楽しみにしてまいりたいと思います。以上であります。

○後半議長 石川蒼真君

田中議員。

○10番 田中侑妃乃君

御答弁、ありがとうございました。

以上で質問を終わります。ありがとうございました。